

福山市立 御野小学校 スタートカリキュラム計画

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識・文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝えあい ⑩豊かな感性と表現

学校教育目標

自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成

神辺東中学校区 育成する力

- 問題解決力 ○コミュニケーション力 ○意思決定力

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
育ってほしい児童の姿	<p>入学当初の児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題解決能力 <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で、保育者の援助をもとに、解決方法を学んでいる。 ○コミュニケーション力 <ul style="list-style-type: none"> ・新しい友達と関わり合っ楽しく遊んでいるが、自分の思いをうまく表現できずにトラブルになることがある。 ○意思決定 <ul style="list-style-type: none"> ・遊びが楽しくなるように考えたり、作品作りを通して表現したいものを自分なりに工夫して表現したりしている。 <p>お兄さん、お姉さんはすごいな。あんなふうになりたいな！私にも、できるかな？</p> <p>園所ではいろいろなことをしてきたよ。学校ではどんなことをするのかな？早く知りたい、やってみたい！</p> <p>小学校ってどんなところかな？友達できるかな？楽しいといいな！</p> <p>安心 成長 自立</p> <p>期待する児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題解決能力 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な事象に興味を持ち、そこから生まれた疑問を解決しようと考えている。 ○コミュニケーション力 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを分かりやすく説明したり、相手の考えを最後まで聞いたりしている。 ○意思決定 <ul style="list-style-type: none"> ・一つの目標に向かって、自分の考えを持ち、主体的に行動している。 											
主な学習活動	<p>生活科を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実</p> <p>単元名「学校となかよし」「ともだちとなかよし」「花ややさいとなかよし」 国語「おおきくなった」「こんなことがあったよ」「はなのみち」「あつまってはなそう」「とじょかんへいこう」 算数「数を整理しよう」「あわせていくつ」「10より大きい数」「10までの数」 図工「カラフル色水」「みてみてあのね」</p> <p>生活科を中心とした総合的・関連的な学習活動の充実</p> <p>単元名「もうすぐ、2年生」 国語「手紙で知らせよう」「うたにあわせてあいうえお」「かきとがぎ」「文を作ろう」「ねことねっこ」「おばさんとおばあさん」「おもちゃとおもちゃ」「はをへを使おう」「あいうえおで遊ぼう」「昔話を読もう」「言葉を楽しもう」 体育「鬼遊び」 学活「来年度入学児童との遊びの計画」 音楽「今まで習ったもの」</p> <p>1年生年間指導計画に基づく学習活動の実施 (総合的・関連的な学習活動を含む)</p>											
環境構成(人・もの・こと等)	<p>15分×3のモジュール学習 集中力や思考の途切れない授業を柔軟に組む。</p> <p>朝タイムの自由遊び 1時間目の前に一人ひとりが関心をもった自由遊びに黙々と取り組む時間を確保する。</p> <p>人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童と教師の信頼関係を築くために、児童の気持ちに寄り添った対応を心掛ける。 ・教師同士の連携を密にとり、児童の情報を共有して児童理解に努める。 <p>こと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に活動やゲームを取り入れたり、導入時に読み聞かせをしたりする等、楽しい学習内容を仕組む。 ・児童が安心して表現できるように受容的な学級づくりを行う。 ・幼児期の学び方や育ち方を生かして学んでいくことができるように、学習に遊びや活体験動を多く取り入れる。 <p>こと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達とかかわって学ぶ機会をできるだけ確保するためにペアやグループでの活動を積極的に取り入れる。 ・クラスの一人としての自覚を持てるよう、係や当番活動のやり方について話し合う。 <p>もの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片付ける場所や方法がわかるような掲示を行う。 ・授業に集中しやすいように教室の前面掲示は簡素にする。 ・主体的に学習する手立てとして、実物や写真など視覚支援をする。 <p>人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新一年生を迎える準備、交流を通して自信や進級への期待を持たせる。 <p>こと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最後の参観日の発表会では1年生でできるようになったことを発表し、入学からここまでの成長には多くの人の支えがあったことに気付かせる。 											
との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学区民運動会への合同参加(5月) ・保育所保育園職員による授業参観、合同研修(6月) ・小学校の職員による保育参観(8月) ・2月の交流会、次年度の交流内容打ち合わせ(9~10月) ・生活科交流会(2月) ・新1年生連絡会(3月) 											
連携	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保小連携協議会に向けての準備をする。 ・幼保小連携協議会を実施する。 											
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・入学説明化や入学式、学級懇談で学校の教育活動やきまり等をつたえ、共通理解を図る。 ・教育相談や連絡帳、電話等で児童の学習の様子や生活の様子を伝え、保護者が安心感をもつことができるようにする。 ・学年通信やclassroom等で児童ががんばっている様子、週の時間割・準備物を伝え、支援をお願いする。 ・学年通信や懇談、classroom等で、児童の学習や生活の様子、成長を伝える。 ・長期休業中や長期休業明けは生活のリズムを整えることができるよう支援をお願いする。 ・音読や計算カード等の学習支援を保護者をお願いする。 ・学年通信や懇談、classroom等で、1年間の成長の様子を伝え、成長や進級への喜びを共有する。 ・入学説明会でスタートカリキュラムの説明を行い、新入児童や保護者に安心感をもってもらえるようにする。 											
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> ・実物投影机やタブレット(ロイロノート、スタサプ、classroom等)のICT機器を活用する。 											

